

市税の3月の納期限は  
ありません。

母子保健 (記事ID 1100)

HPを見る

予防接種 (記事ID 1192)

HPを見る

内容 (予は要予約)	とき	対象 (対は対象)
親子健康手帳交付	6日(金) 9:45集合	妊婦
	19日(木) 13:30集合	
パパママ教室(1回目)	6日(金) 10:30受付~11:30終了	主に妊娠6か月ごろまでの初妊婦とその夫
予 パパママ教室(2回目) ※予約は土日のみ	7日(土) 9:15受付~11:30終了	主に妊娠7か月以降の初妊婦とその夫
	16日(月) 13:15受付~15:30終了	
予 妊婦訪問	訪問は予約制です。 (希望者は保健センターへ連絡してください)	妊婦(訪問は妊娠中1回)
こんにちは 赤ちゃん訪問	3~4か月児健診受診前	すべての赤ちゃんとその保護者 (里帰り出産で市内滞在中の人も対象となります)
転入者予防接種等 説明会	12日(木) 10:00集合	主に7歳未満の子がいる転入世帯 (健康推進課窓口等で転入手続きした人を除く。)
のびのび 計測日※1	青少年児童館 4日(水)	未就園児 ※1医師の診察はありません。 持 親子(母子)健康手帳・乳児の場合はパスタオル
	南児童館 5日(木)	
	西児童館 19日(木)	
	保健センター 12日(木)	
予 離乳食教室	11日(水) 10:00~11:30	主に第1子(4~5か月)をもつ保護者(乳児同伴可)
予 妊産婦婦科健康診査	予約してから、市内委託医療機関で受診してください。	妊婦と産後1年未満の産婦
BCG接種	10日(火)	R元年9月16日~R元年9月30日生
	27日(金)	R元年10月1日~R元年10月15日生
予 B型肝炎	予 ヒブ、小児用肺炎球菌	対 生後1歳未満
	予 4種混合、不活化単独ポリオ	対 生後2~60月に至るまで
	予 麻しん・風しん混合、麻しん単独・風しん単独	対 生後3~90月未満
	予 水痘	対 第1期：生後12~24月未満 第2期：小学校入学前の1年間
	予 日本脳炎	対 生後12~36月未満
	予 二種混合	対 1期：生後6~90月未満、2期：9~13歳未満 救済制度により対象以外で接種可能な場合あり
	予 子宮頸がんワクチン	対 11~13歳未満
予 子宮頸がんワクチン	対 小学6年生~高校1年生の女子	厚生労働省の勧告を受け、 積極的な接種の勧奨を一時的に差し控えています。
体成分分析装置測定会	随時(時間は要相談)	市内在住の人

日曜・祝日の受診は

東名古屋医師会休日急病診療所  
☎0561-73-7555 (記事ID 1197) **HPを見る**  
診療日時 日曜・祝日  
9:00~16:30(昼休憩1時間あり)  
診療科目 内科・小児科  
所在地 日進市蟹甲町中島22

急な病気・ケガの時は

救急医療情報センター  
☎0561-82-1133  
24時間365日対応可。症状に応じてその時  
診療できる最寄りの医療機関を案内。

愛知医科大学病院 時間外診療

救急でかかりつけ医が開いていない場合、診療  
を受けることができます。  
まず、電話で相談してください。  
☎62-3311(代表)  
なお、時間内、時間外問わず、紹介状なしで受  
診する等の場合、選定療養費が必要になること  
があります。詳しくは愛知医科大学病院へお問  
い合わせください。

祝日開院(通常診療)のお知らせ  
愛知医科大学病院 病院管理課 ☎62-3311  
3月20日(金・祝)は開院(通常診療)します。  
(記事ID 12829)

**HPを見る**

まちの保健師

**HPを見る**  
(記事ID 10608)

保健師が様々な場所に出向き、  
健康相談をお受けします。  
気軽にご相談ください。  
詳しくは市ホームページにて  
ご確認ください。



ドクターからあなたへ

認知症と生活習慣

はっとり まなぶ  
服部 学(図書館通りクリニック)

認知症とは、記憶や判断力などの脳機能が低下し、社会生活や日常生活に支障をきたすようになった状態を指します。従来、認知症は脳動脈硬化や血管障害が原因で起きる脳血管性認知症と、アルツハイマー病などの変性性認知症(脳の神経細胞が減少することで起きる)の二つのグループに大きく分けて理解されてきました。認知症の代表疾患であるアルツハイマー病は、根本的な原因は未解明ですが、脳にアミロイド蛋白などの異常物質が蓄積することが原因とされ、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病は主に脳血管性認知症に関与し、アルツハイマー病ではあまり関連はないと思われていました。

しかし、最近、アルツハイマー病においても生活習慣病や運動不足、偏った食事内容などが発症や進行とかわかっていることがわかってきています。さまざまな研究で、糖尿病、高血圧症や高コレステロール血症を持つ人や喫煙者ではアルツハイマー病の発症率が高く、一方で、生活習慣病をしっかり治療していた人、定期的な運動や趣味を楽しむ人、魚や野菜類をたくさん食べる人はアルツハイマー病になりにくいといったことが報告されています。

認知症を予防するためには、日頃から運動を心がけ、趣味や人との交流を楽しんだりするとともに、健診などで生活習慣病を早期発見し、積極的に治療を受けるようにしましょう。

問 問い合わせ先 時と場合と場所  
申 申込方法記載がないものは申込不要 他 その他  
ス スマイルポイント対象事業  
¥ 費用記載がないものは無料  
持 持ち物